なんさい

NO. 277

6月号

2019 JUNE

特集 **県域応援メニューのご案内**

JA南彩 | 検索 URL:https://www.ja-nansai.or.jp

ホームページで広報誌「なんさい」が見られるようになりました。

地域を結ぶ ふれあい ネットワーク JA南彩

耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ

もくじ CONTENTS

表紙の紹介 ❷
カメラニュース ❸❹❺
特集 ❻❼
県域応援メニューのご案内
みんなの広場 ❽❾
営農情報 ❿⓫
水稲の今後の管理について
TAC通信 ⓬
令和2年度JA南彩職員募集 ⓭
お知らせ ⓮⓯⓰

2019
6
vol.277

食堂からのお知らせ

６月３日㈪より夏季限定の冷汁うどん、冷やしたぬきうどん・そばの販売が始まります。これから暑い季節となりますが、夏バテ防止や暑さに負けないように是非一度ＪＡ南彩食堂の冷汁うどん、冷やしたぬきうどん・そばをお試しください！

	普通盛り	大盛り
冷汁うどん	570円(税込)	700円(税込)
冷やしたぬきうどん	620円(税込)	750円(税込)
冷やしたぬきそば	750円(税込)	850円(税込)

※数量限定商品になりますので、売り切れの際はご了承ください。

JA南彩食堂　TEL　0480−85−2780

AM11：30 ～ PM4：00

（ラストオーダー PM3：45）

皆様のご来店を心よりお待ちしております。

冷汁うどん

新茶まつり

6月15日㈯

岩槻農産物直売所「あさつゆの里」

AM9：00～PM3：00

お茶の詰め放題を１回1,000円で行います。
また、お煎餅の実演販売も実施します。

あさがお市

7月6日㈯

岩槻農産物直売所
「あさつゆの里」
AM9：00～PM5：00

地元農家さんの朝顔を１鉢1,500円で販売します。毎年、「東京、入谷朝顔市」にも出荷している朝顔です。なんさい小町（販売促進員）による枝豆の試食会も行います。

皆様お誘いあわせの上、お越しくださいませ。

カメラニュース

平成30年度青果物等品評会の入賞者を表彰

4月18日、平成30年度に実施された青果物品評会、うまい米コンテストの表彰式を行いました。青果物品評会は、昨年8月から今年3月までに行われたぶどう（巨峰）、ホウレンソウ、小松菜、イチゴ、キュウリ、トマトなど管内の特産品が審査されました。また、うまい米づくりコンテストでは、「コシヒカリ」「彩のかがやき」「彩のきずな」の3品種を対象に食味値を計測し、上位入賞者を決定しました。合計で47名の方々が受賞されました。

中野榮一組合長は「昨年度も天候に左右されることが多かったものの、生産者の皆さんの日頃の努力と生産技術の高さがうかがえる年となりました。品評会を通じ、さらに地元農業が発展することを期待したい」と話しました。

東京の大田市場で埼玉県産農産物をトップセールス

4月19日、東京都中央卸売市場で埼玉県産農産物のトップセールスを行いました。埼玉県上田清司知事、JA埼玉県中央会若林龍司会長、坂本富雄副会長、JA南彩中野榮一組合長をはじめ、県内主力出荷JAの組合長や各JAの農産物販売促進員らが参加しました。JAグループさいたまとして市場関係者に対し、「安全・安心」な埼玉県産農産物の消費拡大に向け優良顧客の確保と販売支援の協力要請等を目的として実施されました。

会場では、埼玉県産青果物を代表する小松菜、ネギ、ホウレンソウ、サトイモ、キュウリ、ブロッコリー、イチゴなどの特設展示や、市場関係者や買参人らに対する埼玉県産青果物の詰合せの配布、せり台でのPRが行われました。

白岡トマト組合　市場督励

4月19日、白岡トマト組合は主力市場である埼玉県中央青果株式会社と大宮中央青果市場を訪問し、大高馨組合長をはじめ生産者5名、春日部農林振興センター、JA南彩から菊池義雄常務理事、職員4名の計11名が督励しました。

同組合の大高組合長は各市場へ「農家が農産物を再生産できる価格の実現と、白岡産の安全・安心なトマトを販売先や消費者へPRしていただきたい」と要望しました。

カメラニュース

色鮮やか春の苗市開催

4月20日に、管内6会場で毎年恒例の春の苗市を開催しました。当日は、野菜苗や色鮮やかな花苗、生産資材などの販売を行い、模擬店など様々な店が出店されました。天候も非常によく鮮やかに彩る花苗等を買い求めるお客様で会場は大盛況でした。

トマト「白岡の太陽」目ぞろえで徹底

4月22日、白岡トマト組合は白岡野菜集出荷場で目ぞろえ会を開催しました。取引市場や全農さいたま、春日部農林振興センターなど関係者15名が参加し、色合いや形状、品質、規格等を確認しました。同組合の大高馨組合長は「今年は例年以上に高品質で美味しいトマトが生産できた。この安全・安心な完熟トマト『白岡の太陽』をより多くの消費者に食べていただきたい」と話しました。

同組合は、県内市場、JA南彩白岡直売所、しらおか味彩センターに7月上中旬まで出荷・販売を行います。

記念すべき第10期新規ナシ栽培塾開講式

4月25日、農協食堂で平成31年度新規ナシ栽培塾の開講式を開催しました。記念すべき第10期となる今年度はJA南彩管内梨栽培後継者や県内の梨生産者、JA職員（TAC＝出向く営農担当者）4名を加えた31名の参加がありました。開講式終了後には、年間スケジュール通り第1回目の講習を行いました。講師の営農部水戸部技術参与は「埼玉県の梨の栽培技術は全国でもトップレベルにあり、その技術を塾生全員へ伝えられるよう努めていきます」と話しました。

第8回JA南彩女性部通常総会

5月21日、JA南彩女性部は本店会議室で第8回通常総会を開催しました。部員46名（委任状出席356名）、JA県中央会、関係機関、JA役員が出席しました。女性部桑原由枝部長は「JA女性組織3か年計画の基本方針『JA女性地域で輝け　50万パワー☆』の実践初年度にあたります。女性のパワーを発揮し、地域を輝かせてもらいたいとの思いが込められたテーマです。地域の仲間づくりを大切に、いつまでも若々しい気持ちで過ごしてもらいたい」と挨拶しました。

総会では、提出された4議案すべて滞りなく可決・承認されました。第2部では、記念講演『脳を鍛えていきいきライフ』～楽しく笑いながら脳と身体を鍛えましょう～　フィットネスサポートセンター　代表　三浦 弘 さんを講師に招いて、「楽脳フィットネス」で、ストレス解消、真面目な話し有り、脳テスト有り、脳トレ運動の実技有りで、講師と会場とが一体となり、和やかに終了しました。

女性部活動報告

5月17日　菖蒲支部

久喜市菖蒲町内の農業者トレーニングセンターでジャム作り講習会を行い、28名が参加しました。特産の新鮮なイチゴを使って美味しいジャムができあがりました。

なんさい小町活動報告

4月20日　春日部市内量販店

岩槻・春日部トマトの試食販売を行い、味の評判が良く大変好評でした。店舗の中心に特設コーナーを設置していただき、良い宣伝を行うことができました。

地区ふれあい活動

JA南彩は、各地区を拠点に組合員、職員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。

○久喜江面支店

４月27日に開催された第31回久喜市れんげ祭りへ参加し、野菜や果物の販売、チャリティ募金を行いました。募金に協力していただいた方には花苗をプレゼントし、多くの方に協力していただきました。この日集まった募金16,809円は、後日久喜市へ届けられました。

○白岡大山支店

５月５日、白岡市梨選果センター敷地内で行われた「鯉のぼり祭り」に参加しました。新鮮野菜などの販売、また、ふれあい活動委員の方々により先着160名様へ白岡トマトの無料配布をし、JA南彩の農産物や事業のPRを行いました。当日は天候にも恵まれ、会場は多くの来場者で賑わいました。

○日勝支店

５月10日に支店美化活動として、日勝支店職員7名が支店花壇の花の植替えを行いました。花壇には、青パパイヤやマリーゴールド、ベコニアなど色とりどりの花が植えられ、明るく華やかになりました。

3 新規就農者農機具等購入支援事業

予算枠 3,000万円
継続

事業内容 対象となる新規就農者が1台あたり10万円以上（税抜）の農業専用の機械・施設を購入した場合に助成

助成金額 購入費用（税抜）の **50%** あるいは **50万円** のいずれか低い金額
※一人1回限りの申請とする

対象者

次の①～③全てに該当する者
①新規就農者で以下のⒶ～Ⓒのいずれかに該当
Ⓐ 認定新規就農者
Ⓑ 所定の実践研修(注1)を経て就農した新規独立就農者
（注1）農業大学校、明日の農業担い手育成塾等を指す
Ⓒ 一定規模以上(注2)の認定農業者世帯における親元新規就農者
（注2）米（複合経営）3ha以上、野菜・花き・果樹1ha以上、施設園芸のみ0.2ha以上とする
②2015年4月以降に新規就農した者で、2019年4月1日において55歳未満の者
③埼玉県内に住所を有し農業に従事している者

支給対象条件

- 過年度に本事業を利用していないこと
- 助成を受けようとする者は事前申請書を提出し、事前審査を受ける必要がある
- 事前承認を受けた後、物件の購入・代金の支払いを行い、2020年2月末までに助成申請書の提出が可能であること

事前申請受付期間
2019年4月～ 2020年1月末
本申請受付期間（JA必着）
2019年4月～ 2020年2月末

4 加工・業務用野菜生産促進奨励

予算枠 1,500万円
継続

事業内容 担い手農家が新たに加工・業務用野菜の契約栽培に取り組む場合や規模拡大に取り組んだ場合に奨励を実施

助成金額 加工・業務用野菜の栽培を行う圃場を対象として、10aあたり **5万円**
但し、1担い手農家当たり **50万円** を上限

対象者および支給条件等

- 支給対象者が農業リスク診断を受けること、および地域貢献活動看板を圃場等に設置することに同意していること
- 全農埼玉県本部担い手支援実証展示圃（園芸）の設置対象者でないこと
- 加工・業務用野菜の契約栽培に10a以上取り組む場合の初年度であること、または既に取り組んでいる場合は当該年度に10a以上の規模拡大をしたこと

事前申請受付期間（担い手サポートセンター必着）
2019年4月1日～ 2019年9月30日

本申請受付期間（担い手サポートセンター必着）
2019年5月1日～ 2020年1月20日

5 鳥獣被害削減・防止対策促進助成

予算枠 500万円
継続

事業内容 農業者、集落営農組織等が鳥獣被害の削減・防止を目的として防護柵を設置した場合に対して助成

助成金額 設置費用（税抜）の **50%**
または **5万円** のいずれか低い金額

対象物件

助成の対象となる防護柵は、販売目的の農作物を栽培する農地に設置し、専ら野生鳥獣の農地への侵入防止に用いる、電気柵・ワイヤーメッシュ柵・金網柵・防鳥防獣ネット・トタン

対象者

販売目的の農作物を鳥獣被害からの削減・防止を目的として防護柵を設置した農業者・集落営農組織等

本申請受付期間（担い手サポートセンター必着）
2019年4月1日～ 2020年1月20日

支給対象条件

- 支給対象者が農業リスク診断を受けることおよび地域貢献活動ステッカーを防護柵等に貼付することに同意していること
- 申請を行うJAの組合員であること
- 地域協議会の有無にかかわらず、助成申請を行った農業者・農業法人・集落営農組織であること
- 農地が所在する市町村等で補助金を支給している場合は、その申請をしていること、なお農地以外に設置する防護柵は対象外とする
- 助成金の支給は1世帯・法人・組織につき1回（いままでに本助成金の支給を受けている場合は不可）とし、設置費用は市町村等の補助金を除いた金額とする
- 埼玉県が実施する「農作物鳥獣害防止指導者研修」を受講した者の指導により設置すること
- 申請時に販売先および設置後の効果を報告すること
- 2019年4月1日以降に購入し、2019年12月末日までに設置を完了すること

2019年4月1日現在

特集

JAグループさいたま

＼さまざまな事業で農家の皆様を応援します！／

県域応援メニューのご案内

1 S-GAP等認証取得支援助成

新規

予算枠 1,000万円

事業内容

農業生産・販売・作業の安全性等を確認する生産工程管理（S-GAP等）の推進及び既実践者（集団）の活動強化のための取組みを導入する担い手農家に対し、実践に向けて必要となる取組費用の一部を助成

助成の対象は、S-GAP等の実践・認証取得のための農業者研修・検討会費用、生産記録管理用機資材、改善事項に必要な経費等（危険場所表示板、農薬保管庫、廃棄物処理費、認証審査・支援サービスなど）とする

助成金額

事前申請の承認を受けてから2019年12月末までに
支出したS-GAP等の実践・認証取得にかかる取組費用（税抜）の**50%**

あるいは個人 **30万円** 集団 **100万円** のいずれか低い金額

対象者

認定農業者・認定新規就農者・生産者組織・農業法人

【規模要件】
〈個別認証を取得する場合〉
・1ha以上（複合経営含む）、但し施設園芸は20a以上
〈団体認証を取得する場合〉
・構成員が3人以上（組織体制図・構成員名簿・規約等が必要）
・構成員の合計が〔60a（複合経営含む）×構成員数〕以上、または〔施設園芸12a×構成員数〕以上
※認定新規就農者は規模要件は問わない

事前申請受付期間（担い手サポートセンター必着）
2019年4月1日～ 2019年9月30日
本申請受付期間（担い手サポートセンター必着）
2019年5月1日～ 2020年1月20日

支給対象条件

- 事前申請の承認を受けてから2019年12月末日までに支出したS-GAP等の実践・認証取得にかかる取組費用が対象
- 支給対象者が農業リスク診断を受けること、および地域貢献活動による支援を受けた旨をJAグループさいたまの広報誌・ウェブサイト等に掲載することを同意していること
- 国などからの補助金を受けていないこと
- 過去に農業新技術等導入支援事業の支給を受けていないこと、および省力・低コスト化技術等導入支援助成金や6次産業化新商品開発支援助成金の支給を受けていないこと
- 物品についてはS-GAP等の実践・認証取得に直接関係するものとし、この取組以外の用途にも利用可能な汎用性の高い機器や消耗品でないこと
- 申請時に別に定めるS-GAP等実施計画を策定し、2021年3月までにS-GAP等による取り組みを開始（認証取得にかかる申請書類を提出）すること

2 6次産業化新商品開発支援助成

新規

予算枠 700万円

事業内容

農産物を加工・販売することで、付加価値を高め、農業者の所得向上や雇用創出につなげるための取組みを実施する担い手農家に対して、六次産業化商品の試作費用、加工・製造に用いる機械器具の購入費用、加工所整備費用、コンサルタント費用等の一部を助成

助成金額

事前申請の承認を受けてから2019年12月末までに
支出した6次産業化商品の開発にかかる取組費用（税抜）の**50%**

あるいは **50万円** のいずれか低い金額

対象者

認定農業者・認定新規就農者・生産者組織・農業法人・農業生産を行わないJA組合員組織

【規模要件】
経営規模30a以上（複合経営含む）但し、施設園芸は10a以上
農業生産を行わないJA組合員組織は、経営規模要件を問わない

事前申請受付期間（担い手サポートセンター必着）
2019年4月1日～ 2019年9月30日
本申請受付期間（担い手サポートセンター必着）
2019年5月1日～ 2020年1月20日

支給対象条件

- 助成の対象となる機材の購入・取組費用には事前申請による承認が必要です
- 支給対象者が農業リスク診断を受けることおよび地域貢献活動による支援を受けて商品化した旨をその商品の販促チラシや担い手農家のウェブサイト等に掲載することを同意していること
- 国などからの補助金を受けていないこと
- 過去に農業新技術等導入支援事業の支給を受けていないこと、および省力・低コスト化技術等導入支援助成金やS-GAP等認証取得支援助成金の支給を受けていないこと
- 新たな商品の開発に取り組む担い手農家で、且つ当該取組により創出された農産物加工品を2021年3月までにJA農産物直売所等に出荷・販売すること
- 機械器具については、1台あたりの本体価格（税抜）が10万円以上の物件であること
- 物品については６次産業化新商品の開発に直接関係するものとし、この取組み以外の用途にも利用可能な汎用性の高い機器や消耗品、商品の原材料ではないこと

注意事項

■助成にあたって
▶助成総額に上限がございますので、多数の申請があった場合には助成要件を満たしていても助成が受けられない場合もあります。
▶ご利用になるにはそれぞれの対象要件・審査がありますので、各事業の助成要領等をご確認ください。

各事業の詳細については、お近くのJAまでお問い合わせください。

彩農あり！

大澤（おおさわ）　一樹（かずき）さん（久喜市菖蒲町上大崎）
JA南彩青年部　部長

大澤さんは約９年前、祖父が高齢になってきたため梨栽培の手伝いをするようになり、その後就農しました。農業へのこだわりが非常に強く、祖父から引き継いだときに、ほぼ全ての梨の木の植え替えを行いました。梨の木は植えてから成園並になるまで６年ほどかかるため、全くのゼロからのスタートでした。梨を甘くするには光合成が重要で、剪定をしっかり行い葉面散布も取り入れています。

現在は、約90ａの面積で７品種の梨（幸水、彩玉、秋麗、豊水、あきづき、甘太「かんた」、にっこり）を8月上旬から10月下旬まで栽培しています。

「埼玉の梨は技術がすばらしく、大きくて甘くて美味しい梨ができるが、全国的にはまだまだ知名度が低いため、もっと埼玉の梨をアピールして広めていきたいと思っている」と意気込みを見せていました。

（千葉通信員）

イベント情報

第25回（令和元年度）あやめ・ラベンダーのブルーフェスティバル

令和元年6/2㈰～令和元年6/23㈰

菖蒲総合支所（久喜市役所）周辺では、６月上旬から中旬にかけて「菖蒲城址あやめ園」で16,000株（50品種）のあやめ（花しょうぶ）などや、６月中旬から下旬にかけて「ラベンダー堤」や「しらさぎ公園ラベンダー山」などで11,000株のラベンダーが見ごろとなります。土曜日、日曜日を中心にイベントも開催されますので、是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。

また、ブルーフェスティバルにお越しの際は、「菖蒲グリーンセンター」や隣接の「農協食堂」へ是非、お越しください。

いきいきさん

木村（きむら）　節子（せつこ）さん（さいたま市岩槻区大野島）

木村さんが手掛けた作品の一部です

花卉農家の木村さんは30年前まで、胡瓜栽培をしていました。現在は、冬から春に向けてストック、春から秋にひまわり、８月にはアスターなど約1,200坪の面積で花栽培を行っています。ハウスでは、一年を通して常に花が出荷出来るようにローテーションを組んで栽培をしています。栽培したストックなどは市場出荷及び直売所などのインショップを主体に販売を行っていて、お買い上げ頂いたお客様からは花数が多く日持ちが良いと好評です。

また、長男の彰宏さんはヨーロッパ野菜を栽培し主に近隣のレストランへ納品をしています。

節子さんは以前にフラワーアレンジメント学校へ数年通ってフラワーアレンジメントを学び、人に教えられるようになりました。その技能を活かして毎年実施しているＪＡ南彩女性部岩槻支部川通地区のフラワーアレンジメント教室の講師としてご活躍されています。「フラワーアレンジメントを通じ会員みんなと楽しいひと時を過ごすことが、元気の源です」と顔がほころびます。

他にも、趣味として革手芸教室へ通い自作のハンドバック、小物入れなどを手がけています。今は大きめのリュックサックを作っていて２ヶ月後に完成する予定です。

多才な節子さんが仕事も趣味も張り切ってできるのは、「ご主人を始めとした家族みんなと、仕事を手伝ってくれるパートさんが明るく元気でいてくれるからです。みなさんに毎日感謝して仕事と趣味を楽しんでいます」と話してくださいました。（中村通信員）

直売所情報　旬の情報をお届けします。

今月のオススメ！

夏野菜の代表!!　水分は約95%!!
夏の水分補給にも最適!!

カツオのサラダ仕立て

●材料（3人分）

- カツオ……1冊
- ルッコラ……1束
- ダイコンつま……適宜
- キュウリ……1本
- 長ネギ……1/2本

掛けだれ

- ダイコンおろし…大さじ2
- ポン酢……大さじ4
- おろしショウガ…小さじ1
- おろしニンニク……少々
- オリーブ油……小さじ2

漬けしょうゆ

- しょうゆ：みりん　1：1

●作り方

① カツオはそぎ切りにして、漬けしょうゆに５分ほど漬ける。
② ネギは白髪ネギにして、ルッコラ、ダイコンつまと混ぜ合わせ、器の中央に盛り付け、①のカツオの周りに並べる。
③ 掛けだれを回し掛け、薄切りにしたキュウリを散らして出来上がり。

水稲の今後の管理について

お問い合わせ
●春日部農林振興センター
農業支援部技術普及担当
048（737）6311

1　穂肥の時期と施用量

穂肥は籾数を増やし、充実させる効果があります。倒れにくい品種はやや早めに、倒れやすい品種は遅らせて施用します。水稲の状態（幼穂長や葉色、草姿）を良く観察して、施用時期や施用量を判断しましょう。

出穂後20日間は特に重要な期間です。稲が適切な栄養状態であるか否かが、白未熟粒などの高温障害米の発生に影響します。１等米の生産を目指し、表１を参考に穂肥の施用を実施して下さい。

表１　穂肥の目安

品　種	葉色	ヨードカリ反応	施用時期（幼穂長）	施肥量（窒素成分kg/10a）
コシヒカリ	3.5～4.0	60%以上	出穂前18日頃（8～15mm）	1.7～2.0kg
彩のきずな	4.0～4.5	50%以上	出穂前23～25日頃（1～2mm）	2.0～3.0kg
彩のかがやき	～4.0		出穂前22～23日頃（1～2mm）	

※「彩のかがやき」は、葉色が濃い場合は施肥時期を出穂前15～10日に遅らせ、葉色が「４」以下で窒素成分2.0kg/10a程度追肥し、「４」以上の場合は追肥を行わないで下さい。

※「彩のきずな」は、穂肥施用時の葉色が濃い場合は５日後に再度確認し、３割程度減らして施用する。

※一発肥料でも葉色「４」以下の場合は　穂肥を行って下さい。（３品種）

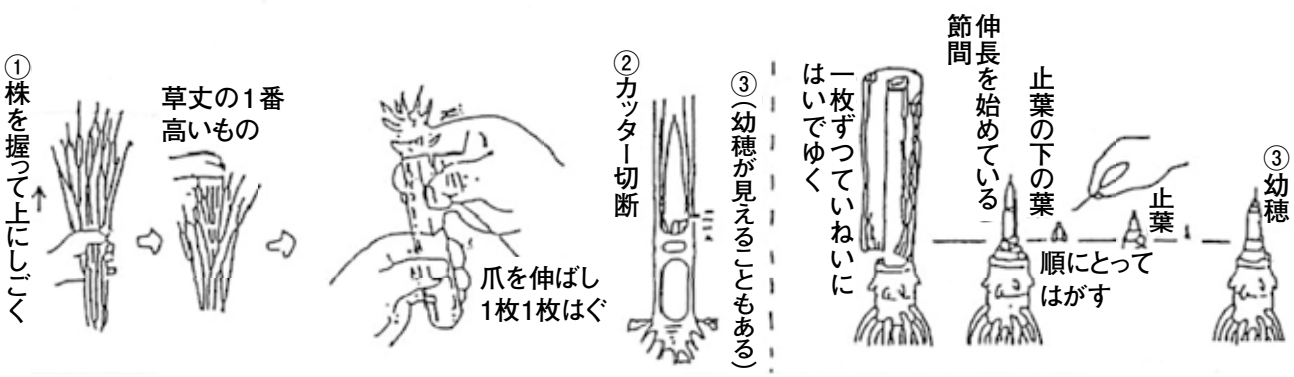


図　幼穂長の測り方

参考）幼穂長と出穂前日数の目安

幼穂長	出穂前日数	外形
０．２ｍｍ	３０日	
１．０ｍｍ	２６日	
１．５ｍｍ	２４日	
１．８ｍｍ	２３日	
２．０ｍｍ	２０日	
８～１５ｍｍ	１８日	止葉出始め
８ｃｍ	１２日	
１９ｃｍ	６日	穂ばらみ始め

２　水管理

水稲栽培において、出穂期以降の水管理は特に重要です。次の点に注意し、適正な水管理を行って品質の向上に努めましょう！

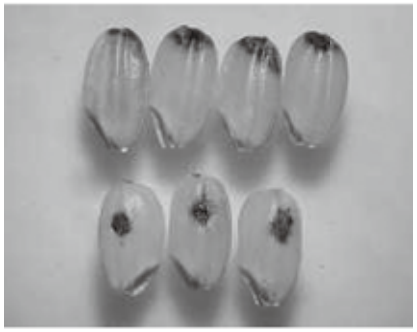
- **中干し後～穂ばらみ期　・・・　間断灌水**
- **出穂前後の10日間　・・・　深水管理**
- **出穂後10日後～出穂後30日　・・・　間断灌水**

※台風による強風等が予想される場合は深水管理とします。

３　病害虫防除

カメムシ類は畦畔や雑草地から水田に侵入し、籾を吸汁して斑点米を発生させ米の品質を低下させます。そのため、出穂前後２週間は周辺からの飛び込みを少なくするために畦畔の除草作業を控えましょう。薬剤による防除も効果的です。

また、大型鱗翅目幼虫の「イネツトムシ」や「イネアオムシ」はその年や場所によって多発する事がありますので、注意して下さい。



斑点米

アケヒゲホソミドリカスミガメ

クモヘリカメムシ

TAC通信

毎月、TAC（担い手支援担当）の取組み状況などをご報告いたします。

南部エリア岩槻地区担当TACの山口です。今年度南部エリアでは補助事業の紹介に、より力を入れて参ります。ここでは一部の紹介となってしまいますが、新規就農者支援やGAPの取得、６次産業化等に取り組む支援としまして「県域応援メニュー」、ハウス環境モニター導入や梨棚の修復支援、農業用ハウスの新設・拡大に伴う支援では「JA南彩農業生産拡大支援事業」など、使いやすい事業がたくさんございます。また、今年度より新たに「スマート農業技術」に対しての補助金が出るようになり、農業用ドローンや自動運転機能付きトラクターなどが対象となりました。補助金額の限度や年間補助枠が定められているものは申請順になってしまうこともございますが、一人でも多くの方々に見合った補助事業を提案して参りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

令和元年度JA南彩農業振興支援事業のご案内

ＪＡ南彩では、営農・経済事業における積極的な事業展開に伴う多様なニーズに応えるため、新規就農者に対する支援や担い手の生産規模拡大・生産施設整備への助成について農業振興目的積立金を活用し、令和元年度は、以下の3事業内容を実施します。

事業名	新規就農者支援事業	農業生産拡大支援事業	生産施設整備支援助成要領
事業の内容	新規就農者・親元就農者に対し営農費用の一部を助成する。	組合員に対し、農業生産拡大の農業用ハウス設置費用の一部を助成する。	普及段階にある農業新技術の導入や生産における施設整備をする担い手農家に対して購入、技術導入への費用の一部を助成する。
対象者及び要件	○組合員で下記の条件をいずれも満たす者とする。 ①新規就農者（就農後5年まで）又は、世帯における親元新規就農者（就農後5年まで）で一定規模以上の認定農業者。 ②申請時点において、ＪＡ南彩管内に住所を有し、農業に従事しており、今後も継続する見込みであること。	○組合員で下記のいずれかに該当する者とする。 ①新規の農業用ハウスの設置 ②規模拡大による農業用ハウスの増設 ※農業用ハウスの建替は対象外とする。	○組合員で下記のいずれかに該当する者とする。 ①ハウス環境モニター導入支援 施設園芸の施設内の状態が見れるモニター等の購入される方 ※毎月発生する使用料などは対象外です。 ②施設暖房機買替支援 施設内で使用する暖房機を新しく買替される方 ③梨園の多目的防災網の張替支援 梨園で使用する多目的防災網の購入及び張替をされる方 ④梨棚修復支援 梨棚の修復工事をされる方 ※ただし、事前申請の承認前に導入した技術等は対象外とする。
助成金額	○合計本体価格20万円(税抜)以上の本体価格の50%、あるいは30万円のいずれか低い金額とする。 また申請は、一人あたり年(事業実施期間)１回とする。	○農業用ハウス購入設置費の本体価格(税抜）10万円以上で本体価格の50%、あるいは、20万円のいずれか低い金額とする。 また申請は、一人あたり年(事業実施期間)１回とする。	○助成対象の技術等に関わる農機具や必要な機材等の購入・取組費用(税抜)の50%あるいは20万円のいずれか低い金額で、千円単位(千円未満切捨て)とする。また申請は、一人あたり年(事業実施期間）１回とする。
助成上限総額	○通算総額は300万円以内	○通算総額は300万円以内	○通算総額は300万円以内
助成対象費用	○農機具・農業施設等導入費 ○苗木の改植・新植及び資材費用等 かん水・排水設置費・果樹棚設置費	○農業用ハウス購入設置費用	①ハウス環境モニター機器購入費用 ②暖房機買替費用 ③多目的防災網購入費用及び張替費用 ④梨棚資材購入費用及び修復工事費用
助成申請期間	＊本事業の助成を受けるにあたっては、事前に申請が必要です。 事前申請期間　2019年5月1日～2019年12月30日		
交付予定日	2020年3月末（予定）		
注意事項	○国・県・他の事業から助成金等を受けている場合は、助成対象外とします。 ○助成総額には上限があるため、申請が限度額を超え次第終了とする。		

詳細につきましては、各営農経済センターへお気軽にお問い合せ・ご相談ください。

令和２年度　ＪＡ南彩職員募集

食と農を結ぶ架け橋・・・
“地域を結ぶふれあいネットワーク”
素敵な仕事を素敵な笑顔で♪
あなたの力で地域の皆様の期待に応えませんか！！

【職　　種】	総合職
【採用予定人数】	35名程度
【応募資格】	令和２年３月までに大学・短大及び専門学校卒業見込の方 短大及び専門学校卒業以上で、正規社員経験原則１年以上の方 ※令和２年４月において車通勤が可能な方
【提出書類】	●履歴書（自筆、写真貼付） ●卒業見込証明書（令和２年３月卒業見込の方のみ） ●成績証明書（令和２年３月卒業見込の方のみ） ●職務経歴書（正規社員経験原則１年以上の方のみ） ●封筒の表に応募書類在中と朱書の上、下記へ書留で郵送してください ※応募書類は勝手ながら返却いたしませんのでご了承ください ※応募書類により取得した個人情報は、採用以外の目的には使用致しません
【応募期間】	平成31年４月１日～令和元年６月30日必着
【説　明　会】	令和元年５月23日(木)・６月15日(土)　開催予定
【選考方法】	書類選考 令和元年７月５日までに通過した方のみ連絡します 面接および筆記試験 令和２年４月１日入組予定
【給　　与】	大卒　178,360円～ 短大・専門学校卒　162,940円～ ※実際の給与は、経験・能力・年齢等を考慮のうえ、給与規程により決定します
【諸　手　当】	通勤手当（車通勤は31,600円まで/月） 役付手当、家族手当、資格手当、業務手当など
【昇　　給】	年１回
【賞　　与】	年２回（６月・12月）年度末賞与（実績により３月支給）
【勤　務　地】	さいたま市岩槻区、春日部市（旧庄和町を除く）、蓮田市、宮代町、白岡市、久喜市（旧鷲宮町、旧栗橋町を除く）のいずれか
【勤務時間】	８：30～17：15（休憩60分含む）
【休日休暇】	土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始、有給休暇、特別休暇
【福利厚生】	各種社会保険、財形貯蓄、契約保養所、各種クラブ活動、 退職金（退職給与規程により支給）
【お問い合わせ・書類郵送先】	〒346－0105　埼玉県久喜市菖蒲町新堀473番地 ＪＡ南彩　企画管理部人事課　　ＴＥＬ 0480－87－1137

詳細はホームページをご覧ください

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地区	岩槻	春日部	蓮田	宮代	白岡	久喜	菖蒲
営農相談会 9:30～12:00	6月11日(火) 7月12日(金) 岩槻営農経済センター	6月14日(金) 7月18日(木) 春日部営農経済センター	6月26日(水) 7月23日(火) 蓮田営農経済センター	6月12日(水) 7月17日(水) 宮代支店	6月27日(木) 7月26日(金) 白岡・宮代営農経済センター	6月24日(月) 7月19日(金) 久喜営農経済センター	6月18日(火) 7月17日(水) 菖蒲営農経済センター ㊟開催日が変更になりました。
税務相談会	6月11日(火) 岩槻城南支店 9:30～12:00 048(798)3345	6月18日(火) 春日部支店 10:00～15:00 048(736)5501	6月19日(水) 蓮田支店 9:30～12:00 048(768)2190	6月6日(木) 宮代支店 9:30～12:00 0480(32)0102	6月6日(木) 白岡大山支店 13:30～15:30 0480(92)2315	6月13日(木) 久喜江面支店 9:30～12:00 0480(21)1101	6月13日(木) 菖蒲支店 13:30～15:30 0480(85)0040

※個別の税務相談会は事前予約制になりますので、開催日までにお電話でのご予約をお願いいたします。（ご予約いただけない場合は受付できません）ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。
※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いいたします。
※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

JA南彩では
社会保険労務士による
年金相談会を
実施しております。
開催日程については
JA南彩各支店まで
お問い合せください。

詳しくは、
お近くのJA南彩
各支店までお気軽に
お問い合わせください。
またはホームページを
ご覧ください。

南彩インフォメーション information

お盆フェア

大切な人を、家族みんなで迎える夏…

6月29日(土) AM9：00～PM4：00

お盆用品の展示即売会開催

JAアグリホールくき　久喜市菖蒲町菖蒲1603-1（☎0480-85-9900）

みなさんのお越しをお待ちしております。

★クロスワードパズル

出題　ニコリ

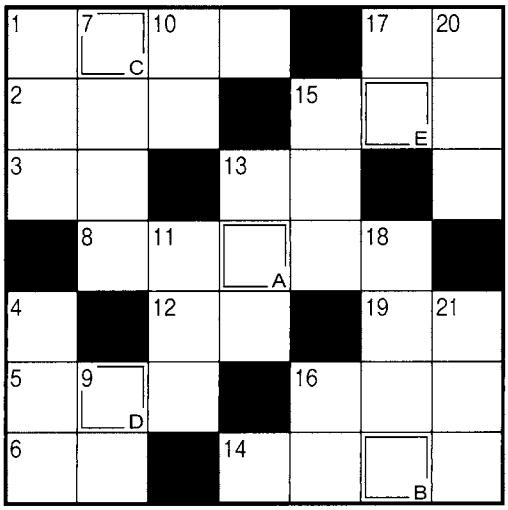
二重マスの文字をＡ→Ｅの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

タテのカギ

1 人に相談すると解消することも
4 障子やふすまをはめます
7 ガロのヒット曲『――街の喫茶店』
9 改札やホームがあります
10 漢字では「茱萸」や「胡頽子」と書きます。サクランボに似た実がなります
11 舞台の上で演じられるもの
13 子守熊ともいわれるオーストラリアの動物
15 太陽の光がよく当たる場所
16 ―― 遣い ―― 口 ―― 足
17 夏至は一年で最も ―― が短い日
18 日本三景の中で一番北にあるのは
20 平熱よりも少し高め
21 人家の軒先に巣を作ることもあります

ヨコのカギ

1 雨の多い時期に活躍する履き物
2 ネギやごま、七味唐辛子など
3 ショッピングモールにはたくさん並んでいます
5 新進 ―― の芸術家
6 吸ったり吐いたりします
8 融通が利かない人
12 父の日に、黄色い ―― の花を贈る習慣もあります
13 物を非常に細かく砕いた状態
14 未熟なうちに収穫した大豆
15 ランチの後にうとうと
16 歯磨きをして予防します
17 もしものときのために準備しておく物。スペアともいいます
19 トイレットペーパーの芯やちくわのような形のこと



応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】６月末日

発表は８月号です。

62 〒346-0105
久喜市菖蒲町新堀473
ＪＡ南彩
広報係

●●答
●郵便番号・住所・氏名・年齢
●ＪＡ南彩と本誌へのご意見・ご希望・短歌・イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させて頂きます。あらかじめご了承下さい。
※おひとり様１枚までのご応募とさせて頂きます。

４月号の答え

４月号応募総数86通

答え　モクレン

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

【理事会だより】

平成31年４月26日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

(1) 第23回通常総代会開催について
(2) 不稼働及び業務外不動産の処理方針について
(3) 資産自己査定における債権の処理方針について
(4) ＬＰガス事業県域共同会社への事業移管について
(5) ＬＰガス事業県域共同会社への出資について
(6) ＪＡ南彩農業振興支援事業について
(7) 給与規程の一部変更について
(8) 個人情報保護法等に基づく公表事項等の一部変更について
(9) 農協法第35条の２第２項第１号（利益相反取引）の承認について
(10) 組合員の出資口数の減口について

主要事業の概要

―― 平成31年４月末現在 ――

出資金につきましては、28億3,686万円です。

	平成31年4月末	平成31年3月末	前年度末増減
正組合員数	9,824人	9,822人	2人
准組合員数	19,085人	19,052人	33人
組合員数合計	28,909人	28,874人	35人

	平成31年4月末	平成30年4月末	前年度同月対比
貯金高	2,770億2,552万円	2,765億3,096万円	100.1%
貸出金	545億2,763万円	538億2,084万円	101.3%
共済保有高	6,524億3,574万円	6,672億5,560万円	97.7%
販売高	1億9,925万円	2億　703万円	96.2%
購買品Ⅰ供給高	1億9,925万円	2億　144万円	98.9%
購買品Ⅱ供給高（各直売所・食堂）	1億1,374万円	1億1,614万円	97.9%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

編集後記

新緑あふれる季節となりました。読者の皆様、元気でお過ごしでしょうか。私はＧＷでこじらせた風邪がまだ治りません。早く治してお出かけしたいです。

ＪＡでは、営農関係を中心に自己改革に取組んでいます。組合員皆様のご意見・ご要望をお聞きし、事業のサービス向上に努めてまいります。今後ともよろしくお願いします。

編集担当

楽しさ盛りだくさんの秩父2泊3日

本物の大自然の中で、おもいっきり感動の体験してみましょう!

JA共済の地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI

JA南彩サマーキャンプin秩父 ～夏休みこども村～

流しそうめん

宮本の湯

長瀞ライン下り

野菜収穫体験

第44回 プロが選ぶ旅館100選企画部門に同グループの「宮本家」が選出されました!!

カリキュラム

1日目
- 親鼻橋
- 長瀞ライン下り
- そば打ち体験
- モンスタートラクターで荷車乗り体験
- 野菜収穫体験
- カレー作り体験

2日目
- 竹細工体験
- 秩父の大自然体験（ゴムボート乗り・川遊び）
- ニジマスつかみ取り・スイカ割り
- 流しそうめん
- バーベキュー
- キャンプファイヤー

3日目
- トウモロコシ収穫体験
- 郷土たらし焼き作り体験
- 道の駅みなの（お買い物）
- 花園フォレスト（お買い物）

JA南彩サマーキャンプin秩父 ～夏休みこども村～

- 実施期日／令和元年7月31日(水)～8月2日(金)
- 実施場所／埼玉県秩父
- 旅行代金／子供お一人様 **29,000円**（税込）
- 申 込 金／旅行代金全額
- 対　　象／小学3～6年生（保護者は同行出来ません。）
- 募集人員／先着40名（最少催行人員30名）※定員になり次第締切とさせて頂きます。
- メ切り日／令和元年7月1日（月）
- 添 乗 員／全行程同行致します。
- 利用バス会社／三倭観光バス
- 宿泊施設／宮本の湯
- 食　　事／朝2回、昼3回、夕2回

※旅行代金お支払いの際、別途振込手数料108円が必要となります。

JA南彩 サマーキャンプ オンライン写真館

期間中は当日のお子様の様子をリアルタイムに配信!!

https://www.ja-nansai.or.jp/

※JA南彩HP上、専用バナーよりアクセス!!
専用パスワードを設定し、閲覧を限定します

申込方法が変わりました
お申込みはコールセンターへ

旅行企画・実施・お問い合わせ・お申し込み

観光庁長官登録旅行業第939号
株式会社農協観光 埼玉支店
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9（埼玉県農林会館3F）
コールセンター 0570-076-888
受付時間（平日）9:00～19:00（土・日・祝日）10:00～18:00
JATA正会員・ボンド保証会員　総合旅行業務取扱管理者：岩城貴之・小沢秀雄

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取り引きに関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ね下さい。

お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、
必ずJA南彩の葬儀とおたずねください。
(24時間・365日対応)
事前相談も行っています。お問い合わせください。
0120－145－731

JA南彩葬祭岩槻城南支店 ☎048－797－4909	JA南彩葬祭白岡大山支店 ☎0480－91－0490
JA南彩葬祭春日部支店 ☎048－733－9099	JA南彩葬祭久喜江面支店 ☎0480－25－2929
JA南彩葬祭蓮田支店 ☎048－768－4445	JA南彩葬祭菖蒲支店 ☎0480－86－0400
JA南彩葬祭宮代支店 ☎0480－32－4966	JA南彩催事センター ☎0120－145－731

JAなんさい No. 277
令和元年6月1日発行

発行責任者／南彩農業協同組合
代表理事組合長　中野榮一
編　集／企画管理部総合企画課　〒346-0105
埼玉県久喜市菖蒲町新堀473
TEL 0480 (85) 7331　FAX 0480 (85) 7333

VEGETABLE OIL INK
R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています